

巻頭対談 歴史に学び、他者に学び、先を読む

618 好奇心にこそエネルギーを
注ぎ込め！ [後編]

宇宙飛行士・心臓血管外科医 向井 千秋

救急医

山内 素直

特集1 救急医療のリベラルアーツ

627 在宅医療にコミットする

企画編集：園生 智弘

【Part 1】救急医，街に出る！

628 1. 「救急×在宅医療」ことはじめ 岡村 知直

634 2. コレだけは知っておきたい在宅医療の枠組み

武藤 真祐（聞き手：園生 智弘）

640 コラム1 救急医の素養＝在宅医の素養!? キャリアチェンジで見たもの

山口 高秀

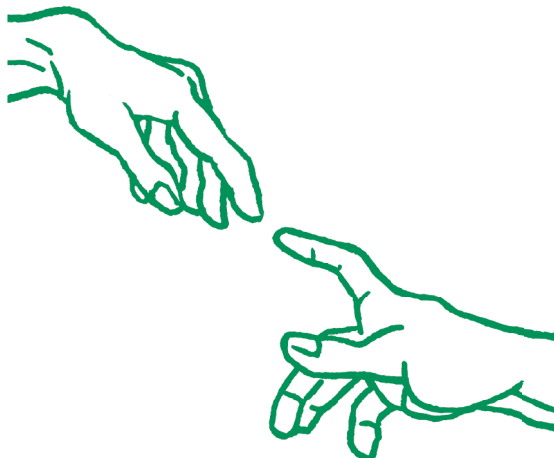
644 3. 急性期病院を中心とした医療システムからの脱却 佐々木 淳

【Part 2】救急医療と在宅医療をつなぐ！

650 4. 介護施設の救急搬送課題を解決するシステムづくり 青柳 直樹

656 5. 在宅医の不得手な領域をサポートする新たな急性期診療体制

山上 浩，熊谷 知博



脳卒中

ココが皆の困りどころ、気になるところ

企画編集：山内 素直，船越 拓

【Part 1】総論

1. 脳卒中の基本知識を整理する

脳出血，脳梗塞，くも膜下出血のminimum requirement

穴戸 肇，河北 賢哉

2. ERにおける局在診断のストラテジー

脳梗塞の特徴的な所見と診察の勘所をマスターする 原田 陽平

コラム1 救急外来でのストロークミミック&カメレオン対応戦略

診断・治療を急ぐべき疾患をいかに見抜くか 坂田 佑輔

3. 脳卒中の画像検査：俺の4つのアルゴリズム

迅速な血栓回収療法の開始につなげるためには？ 木村 健介

コラム2 出血か梗塞か，区別するdecision ruleは作れるのか

脳主幹動脈閉塞症との早期鑑別を中心に 内田 和孝，河野 淳一

【Part 2】各論

4. 脳梗塞の急性期治療アップデート①

どこまでERでやるか？どこから専門家に任せるか？ 野田 浩太郎

4. 脳梗塞の急性期治療アップデート②

ココまでは特殊技術がなくても介入できる！ 杉田 陽一郎

5. 脳出血とくも膜下出血の急性期治療方針

一手先を読んで専門家につなげよう 松本 佳之

コラム3 脳卒中の早期認識のためにできること

さまざまなチャンネルを通じて市民への啓発を行う

橋本 洋一郎，稲富 雄一郎，米原 敏郎

コラム4 キミは脳卒中患者のER後を知っているか？

急性期の医師にできること，してはならないこと

山本 佳也子，笠原 隆

コラム5 遠隔診療の最前線

telestrokeを進化させ，離島脳卒中診療の限界を超える！

大塚 寛朗，立石 洋平，高山 隼人

753 いつだってストラテジックにゆこう

第6回

怒ってもいいじゃん!?

ただし，そのエネルギーを

うまく使えばね！

渡瀬 剛人

756 中毒 事件簿

File 6

胃腸炎か…と思ったら!?

失敗に終わった

臨床中毒学専門家の企て

千葉 拓世

763 裏庭でソロキャンプ

第6回

先生のおかげで…

東 秀律

750 書評

注意：本誌に携わった全員が，本誌に示す情報が正確で，実臨床を反映したものとなるよう極力努力した。しかしながら，執筆者ならびに出版社は，本誌の情報をういた結果生じたいかなる不都合に対しても責任を負うものではない。薬物の使用にあたっては，個々の薬物の添付文書を参照し，適応，用量，付加された注意・警告に関する変化を常に確認されたい。